

YOGA WORKS

yoga works

いつも一緒に歩いていく

vol.4

インストラクターなら一度は触れ 信頼している日本初のヨガブランド

老舗ブランドとして知られる『ヨガワークス』。

そのプロダクトは、ヨガを学ぶ人達やインストラクターに愛用され続け、近年の日本のヨガシーンを支える存在となっている。

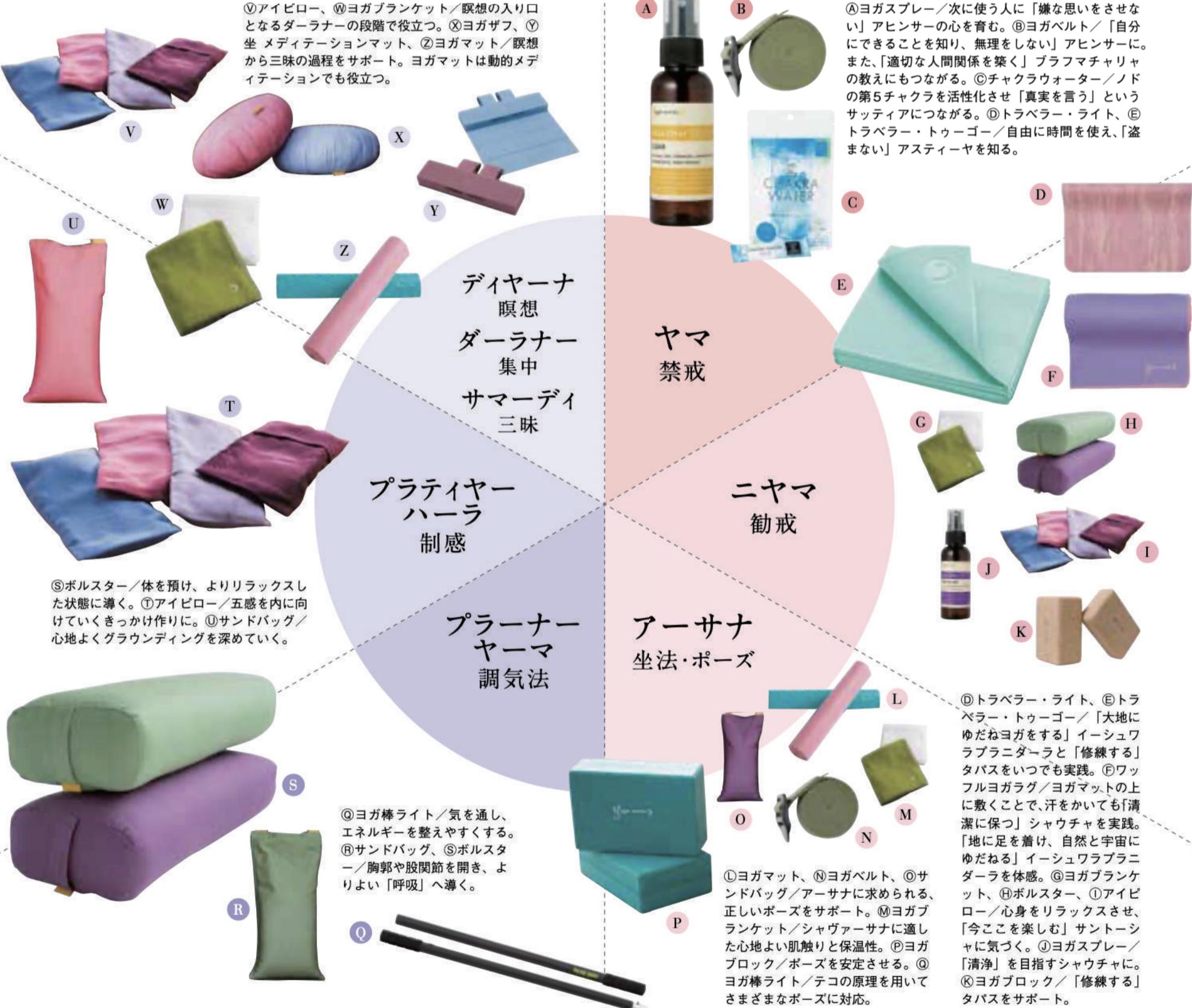
キーワードからヨガワークスを探るシリーズ第4弾では、代表を務める綿本哲氏が、「多彩さ」について語る。

写真=市田智之／葛西亜理沙 構成・文=岩崎裕司

八支則から導かれるプロダクト ヨガを支える 「多彩さ」とは?

2003年、日本初・東京発のヨガブランドとして設立されたヨガワークス。ヨガマットからスタートしたプロダクトのラインアップは、ヨガの魅力を広めるにとどまらず、指導を担うインストラクターの質を向上させ、今や日

本のヨガシーンを支える存在となっている。そのルーツをたどると、すべてがヨガの八支則に行き着くという。ヨガワークスのブランド背景を探る連載の第4弾は、「多彩さ」がテーマ。プロダクトと八支則の関係を紐解く。

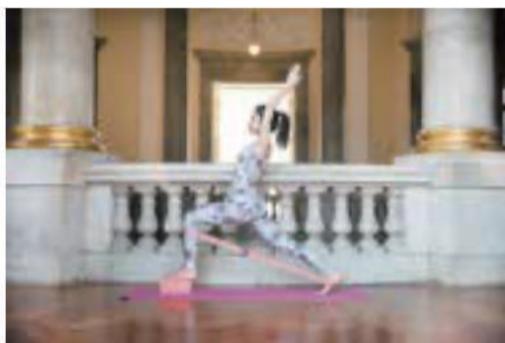


Ⓐ①YOGA SPRAY¥2,530、Ⓑ⑨YOGA BELT 240cm¥1,980、ⒸCHAKRA WATER No.5¥1,100、Ⓓ⑩TRAVELLER LIGHT¥7,150、Ⓔ⑪TRAVELLER TO GO¥5,500、ⒻWAFFLE YOGA RUG¥4,290、Ⓖ⑭⑮⑯YOGA BLANKET¥7,480～、Ⓗ⑭⑮⑯BOLSTER¥12,980、①⑦⑧EYE PILLOW LAVENDER¥2,090、⑩⑪YOGA BLOCK¥1,980～、②③⑪SANDBAG¥5,280、⑬⑭YOGA MAT¥3,300～、⑫YOGA BOU LIGHT¥5,500、⑩YOGA ZAFU¥6,160、⑪ZA MEDITATION MAT¥6,490

「すべてのプロダクトはヨガ本来の目的を見据えて作られています」



リストラクティブヨガや陰ヨガに欠かせないプロダクトなど、さまざまなヨガの種類に対応できるラインアップを誇っている。



ヨガベルト、ヨガブロック、ヨガマットを組み合わせて使う方法も。無理することなく、正しいアーサナを心地よく実践できる。

ヨガワークスでは、ヨガマットだけではなく、さまざまaproップスをラインアップしています。ヨガには多くのジャンルがあり、それぞれ適したプロダクトが変わらからです。例えば、「トラベラー・ライト」は、屋外でヨガをするために生まれたプロダクトです。2009年ころ、インストラクターの方々と「公園でヨガをするのはどうか」という話が出で、商品化した経緯があります。今では定番となったパークヨガも、実はこの会話がきっかけだったのです。他にも、「ヨガベルト」はアーサ

ナを補助してポーズの幅を広げるため、「ボルスター」はリストラティブヨガや陰ヨガのため、さまざまなヨガのジャンルに対応するようラインアップに加えています。

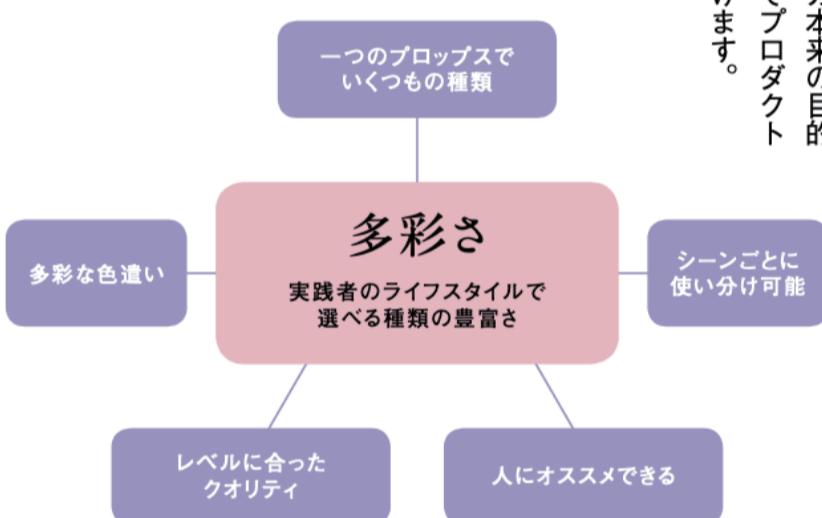
八支則に沿って作られたプロダクトでヨガを支える

一つひとつプロダクトは方向性が違うように見えますが、実はすべてがヨガの八支則に沿って作られています。インストラクターの声やヨガシーンの変遷に応えるようにしながらも、「八つのステップを上がりやすくできるプロダクトか」、「サマ

ーディを目指す」というヨガの本質に合っているか」を常に考えています。「ヨガスプレー」も、八支則のヤマ(禁戒)から導かれる、「次に使う人のことを考える」という視点に基づいたものです。

人の数だけヨガがあると考えています。その多様性に応えることが、老舗ブランドに課せられたミッショ

ンの一つです。多くの方が支持してくれる理由も、そこにあります。今後もヨガ本来の目的を見据えてプロダクトを作り続けます。



シーンや年齢、ライフスタイルで使い分けられるよう、さまざまな種類のプロダクトをラインアップ。カラーバリエーションが豊富なので、選ぶ楽しさも。

column

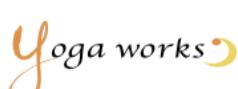
インストラクターが明かす ヨガワークスの魅力

ヨガワークスのプロップスは、レベルに応じたプロダクトと豊富なカラーがそろい、生徒さんと過ごすヨガの時間には欠かせません。オススメすることが多いのは、ヨガブランケットです。肌触りがとても気持ちいいので、シャヴァーサナにピッタリなんです。私が持っていたトラベラー・トゥーゴーを目にした生徒さんから、「靴にも入れられて便利ですね」と話しかけられるなど、コミュニケーションのきっかけにもなっています。

チアキ／CHIAKI

学生時代にバントワーリングやジャズダンスを経験。その後ヨガと出会い、持ち前の身体能力と好奇心、探究心を生かせるインストラクターを目指す。2015年より、ヨガインストラクターとして始動。現在は高岡市を拠点に活動しながら、富山県内でヨガの輪を広げている。

Information



www.yogaworks.co.jp



Follow us!
@yogaworkscojp



profile



綿本哲

わたもとさとし。『ヨガワークス』代表。大学卒業後、宇宙開発事業に従事。その後ヨガ教室の経営に携わり、各地でヨガの指導を行う。ヨガの考え方をビジネスに活用する経営コンサルティング会社でITベンチャー系を中心に事業展開。2003年、『ヨガワークス』設立。2004年、ケンハラクマ先生、綿本彰とともに「ヨガフェスタ」を始動。現在に至る。